



普段の備え

災害は、ある日突然私たちを襲います。いざというときに自分と家族を守るのは、「普段の備え」の積み重ねです。

災害の規模が広がると、防災機関(消防、役場など)がすべての現場に向かうことはできません。親族・ご近所や、信頼できる方に相談してあらかじめ対策を決めておきましょう。

! 自助・共助について

自助　自分を守るために

- 自宅に防災グッズを備える。
- 自治体が発行するハザードマップを確認する。



共助　家族、会社、地域など集団で助け合う

- 隣近所と話し合って災害時の行動を考える。
- 食料や水、簡易トイレを世帯数分用意する。
- いつでも助けてもらえると考えず、自分の身は自分で守り、場合によっては人を助けられるように備える。



! 大雨・台風に備える

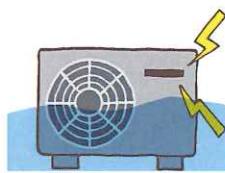
水害に備え、側溝や排水口の掃除をし、水はけを良くしておきましょう。屋根、塀、壁などの点検、補強も台風が来る前に普段から行っておきましょう。



! 家財を守り、二次災害を防ぐ

水に浸かった家財は一瞬にしてごみと化し、町中が災害ごみであふれかえります。できる限り家財被害の軽減を図りましょう。

エアコンの室外機や配線類から漏電する危険性があります。ブレーカーを落としましょう。



布団・衣類・畳・電化製品などもできるだけ高い場所へ避難させましょう。

! 日常備蓄とは

日ごろ使っているものを少し多めに購入しておくという考えが「日常備蓄」です。各家庭の生活環境に応じた品目や量を自分たちで考えて備えておくことが重要です。アレルギー対応、高齢者、乳幼児向けの食事など必要な物は家庭により様々です。



POINT

食料品の買い置き習慣を(ローリングストック方式)

食料品の備蓄は、普段使っている食品の「買い置き」から始めましょう。「保存性が高い・自分の好きなもの・美味しいもの」を選び、賞味期限が近いものから計画的に使い、消費した分は新たに購入するようにしましょう。

ローリングストック方式とは

賞味期限切れになってしまう前に消費する経済的な方法です。





情報の集め方

災害が発生する可能性が高まったときには、避難情報を発令します。集めた情報をもとに早めに避難行動をとってください。

① 避難情報・災害状況の伝達方法



① 自分で情報を調べたいとき

国・県などの公的機関のほか、様々な方法で災害情報を取得できる時代です。
皆さんは、ご自身やご家族にとって一番便利な方法を考えて備えましょう。

県下で発表されている情報をまとめて見たいとき

- かがわ防災webポータル
(避難情報・河川水位／ダム水位ほか)
<https://www.bousai-kagawa.jp/>



町の防災行政無線

世帯に一台、戸別受信機を無料貸出しできます。緊急性に応じて町から放送します。



綾川町防災行政無線
戸別受信機

スマホのメールや通知で気象・災害情報を知らせて欲しいとき

- 方法1 「緊急速報メール(エリアメール)」
- 方法2 「香川県防災情報メール」に登録
携帯電話スマートフォンで右のQRコードを読み込むか、
または「ml@bousai-kagawa.jp」に空メールを送信して登録してください。
- 方法3 「Yahoo!防災速報」などの民間
スマホアプリをダウンロード



詳しい気象情報を取得したいとき

- 気象庁ホームページ
(氾濫危険情報ほか)
<https://www.jma.go.jp/jp/yoho/>

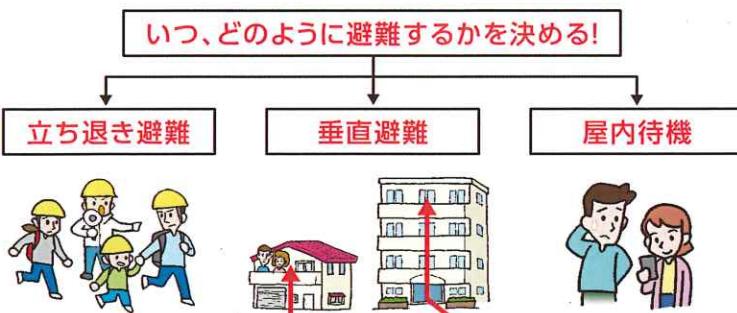


- 国土交通省「川の防災情報」
<https://www.river.go.jp/>



① 情報を基に避難の判断をしましょう

避難の決定は、様々な情報から決断しましょう。特に避難情報は命を守る重要な情報です。



緊急時 逃げ遅れたら屋内で安全確保!

- 建物の2階以上など、浸水や土砂が流れ込む恐れない上層部など、屋内の少しでも安全な場所へ避難しましょう。
- 特に土石流が想定される場所では、危険なエリアから離れるか、近くの丈夫な建物の上階に避難しましょう。
- 大雨が上がっても少なくとも一日は油断せず注意が必要です。



崖が近くにある場合は
2階以上、崖の反対側へ避難

避難のポイント(出発前)



運動靴を履きましょう。
長靴は水が入ると動きづらくなるので避けましょう。
裸足も厳禁です。



できるだけ2人以上で避難しましょう。はぐれないようお互いの身体をロープでつなぎましょう。



いざというときのために、
ホイッスルを首から下げておきましょう。

!マイ・タイムラインを作成して風水害に備えましょう

マイ・タイムラインは風水害からの逃げ遅れを防ぐために、あらかじめ状況に応じてどのような行動をとるか定めておくものです。ハザードマップや避難所一覧を確認し、自分自身の避難計画を作成しましょう。

警戒レベル	住民の皆さんができるべき行動	警戒レベル相当情報	記入欄	例えば
5	緊急安全確保 災害が発生・切迫している状況です。 命を守るために最善の行動をとりましょう。	氾濫発生情報 大雨特別警報 など	命の危険すぐに安全確保! 原則、発令される前に避難!	
4	避難指示 速やかに避難行動をとりましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所への避難や自宅内より安全な場所に避難しましょう。	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 など	危険な場所から 全員避難	おじいちゃんの家に避難
3	高齢者等避難 ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児など、避難に時間がかかる人とその支援者は避難行動をとりましょう。その他の方は、避難の準備を整えましょう。	氾濫警戒情報 大雨警報 など	危険な場所から 高齢者等は避難	避難しやすい服装に着がえる インターネットで川の水位を調べる
2	大雨注意報 など 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。		必ずしも、この順番で発表されるとは限らないのでご注意ください。	ハザードマップで避難場所を再確認 携帯電話を充電
1	早期注意情報 災害への心構えを高めましょう。			足りない防災グッズがないか確認 天気予報をこまめにチェック

!気象庁からの注意報・警報

大雨・洪水注意報

大雨により災害が発生するおそれがあるときに発表されます。

大雨・洪水警報

大雨により重大な災害が発生するおそれがあるときに発表されます。

大雨特別警報

台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合に発表されます。すでに災害が発生している可能性が高く、大雨特別警報発表までに避難することが重要です。

!非常用持ち出し品リストを作りましょう

- 懐中電灯
- 携帯電話・スマホ
- 運動靴
- 家族の連絡先
- ハザードマップ

非常用持ち出し袋

- 雨具
 - 通帳・印鑑
 - 軍手(滑り止め付き)
 - 身分証明書のコピー
- タオル
 - 救急セット
 - 水(必要最低限の分量)
 - 持病の薬
- マスク
 - 携帯トイレ
 - 現金(小銭も)
 - _____
- 体温計
 - 携帯ラジオ
 - 健康保険証のコピー
 - _____
- 消毒液
 - 衣類・下着
 - 鍵(家、自動車等のスペアキー)
 - _____



- _____
- _____
- _____
- _____



!我が家の防災メモ

家族で相談して連絡先などを書き込みましょう。

名称	会社・学校名/電話番号	電話・携帯電話番号/メールアドレス	備考
我が家の中連絡先 (家族・親せき・知人)	_____	_____	_____
我が家の中避難先	名称 _____ 所在地 _____	電話番号 _____	_____
我が家の中集合場所	名称 _____ 所在地 _____	電話番号 _____	_____



風水害について

毎年、全国各地で台風や大雨などの風水害で被害が発生しています。風水害から身を守るために、家や地域のリスクを知っておきましょう。

！雨の強さと降り方、災害発生の目安

1時間雨量(mm)	10以上~20未満	20以上~30未満	30以上~50未満	50以上~80未満	80以上~
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感がある
人の影響	地面からの跳ね返りで足元が濡れる	傘をさしていても濡れる			傘は全く役に立たなくなる
屋内(木造住宅を想定)	雨の音で話し声がよく聞き取れない		寝ている人の半数くらいが雨に気がつく		
屋外の様子	地面一面に水たまりができる	道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる		
車の運転		ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じ、ブレーキが効かなくなる		車の運転は危険
災害発生状況	この程度でも、長く降り続くときは注意が必要。 	側溝や下水道、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる。 	山崩れ・がけ崩れが起きやすくなり、土砂災害警戒区域等では避難の準備が必要。都市部では下水道から雨水があふれる。 	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。マンホールから水が噴出する。土砂災害が起こりやすい。多くの災害が発生する。 	雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要。

*表に示した雨量と同じであっても、降り始めからの総雨量や地形・地質などの違いによって、被害の様子は異なることがあります。イラストは気象庁提供

！氾濫の種類

雨量の増加によってもたらされる氾濫には川から水があふれたり堤防が決壊したりして起こる「外水氾濫」と、街中の排水が間に合わず、地下水路などからあふれ出す「内水氾濫」の2タイプがあります。



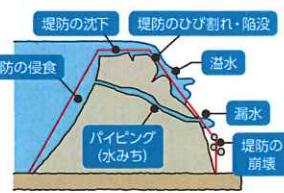
！ため池の決壊にも注意!

大雨や地震が発生した際は、ため池の堤防が損傷を受け、決壊するおそれがあります。危険ですので、近づかないようにしてください。

ため池決壊の前兆（一例）予兆なく決壊する場合もあります。

大雨時

- 堤防に漏水が発生している場合
- 堤防にひび割れや陥没、沈下が発生している場合
- 堤防を越えて水があふれ出している場合



地震時

- 堤防内にパイピング（水みち）が出来て、漏水が発生している場合
- 堤防の一部が崩壊や、ひび割れ、陥没、沈下が発生している場合

綾川町ため池
ハザードマップ
10万t以上 10万t未満

！ため池の貯水量管理の徹底を!

所有者（管理者）の皆さん、貯水量を適正に管理しましょう。

長雨による水位上昇や地震による堤体の崩壊が進行すると、ため池が決壊し、下流に大きな災害を発生させることができます。



付近一帯に「避難指示」が発令された瀧宮の奥池（平成30年7月 西日本豪雨）



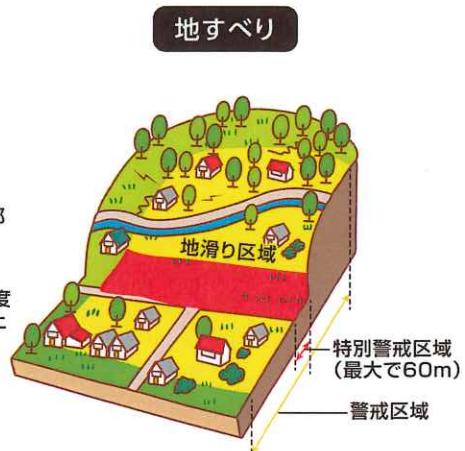
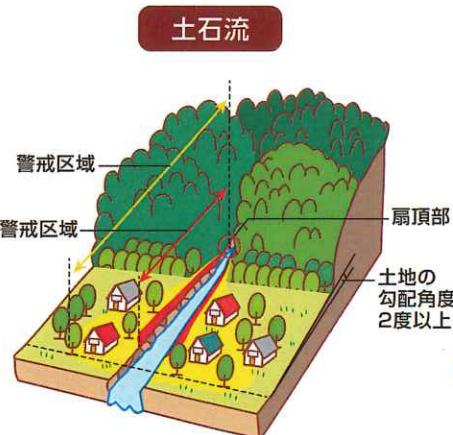
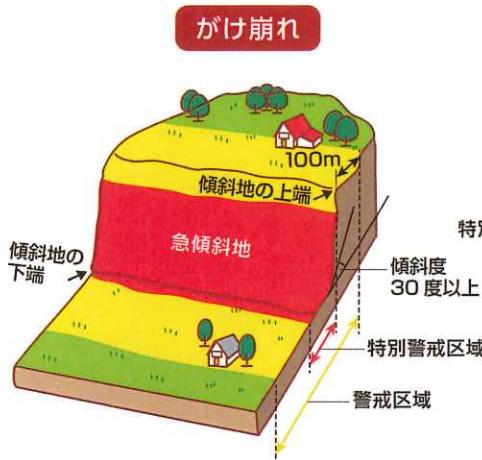
土砂災害について

豪雨や地震と共に多発する土砂災害。
土砂災害は一瞬にして、尊い生命や家屋などの貴重な財産を奪うなど、甚大な被害をもたらします。

！地域の土砂災害の危険箇所を確認する

土砂災害の恐れのある地域は「土砂災害(特別)警戒区域」に指定されています。

お住まいの地域が指定されているかどうか確認しておきましょう。



！雨が降り始めたら 土砂災害警戒情報に注意する

！前兆がなくても、降雨に不安を感じるときは、自主避難!



1時間に20ミリ、
降り始めから100ミリが
キーワード!

土石流の進行方向に対し、
直角に逃げる!

警戒レベル3
「高齢者等避難」が出たら、
要配慮者はすぐに避難を!

！町の指定避難先について

「緊急避難場所」と「避難所」の違い

町は公共施設の多くを避難先に指定しています。

緊急避難場所 差し迫る危険から命を守るために避難する施設。

避難所 危険回避だけでなく、一定期間の避難生活を想定した施設。



●避難所一覧



避難所は、災害により自宅に戻ることができない場合に、一定期間避難生活を送る施設です。

No	場所	住所	電話番号	洪水	土砂	地震
1	昭和小学校	畠田2373-1	877-0519	○	○	○
4	昭和公民館	畠田2390-8	877-1536	○	○	○
5	綾川中学校	陶5593-1	876-1187	○	○	○
6	陶小学校	陶5878-1	876-1182	○	○	○
8	陶公民館	陶5866-1	876-2553	○	○	○
9	国保総合保健施設えがお	陶1720-1	876-2525	○	○	○
11	滝宮小学校	滝宮1095-1	876-1183	○	○	○
13	滝宮公民館	滝宮297-6	876-1931	○	○	○
15	綾南農村環境改善センター(綾川町役場)	滝宮299	876-1906	○	○	○
18	羽床小学校	羽床下2256	876-1184	×	○	○
20	羽床公民館	羽床下2259-2	876-0120	△	○	○
21	粉所体育施設(旧粉所小学校)	粉所西甲2060		○	○	○
23	粉所公民館	粉所西甲2087-1	878-2914	○	○	○
26	西分公民館	西分1377	878-3065	○	△	○
28	旧綾上中学校	山田上甲1180	878-2020	○	×	○
29	綾上小学校	山田上甲1494-1	878-2004	×	○	○
31	山田公民館	山田上甲1313-1	878-2910	△	○	○
32	綾上農村環境改善センター(綾上支所)	山田下3300	878-2211	△	○	○
33	国保総合保健施設いきいきセンター	山田下3352-1	878-2212	×	○	○
34	B&G綾上海洋センター	山田下3694-1	878-3003	○	○	○
35	羽床上体育施設(旧羽床上小学校)	羽床上788-1		×	○	○
37	羽床上公民館	羽床上797	878-1481	△	○	○

●緊急避難場所一覧



緊急避難場所は、切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所です。

No	場所	住所	電話番号	洪水	土砂	地震
2	子育て支援施設きらり	畠田671-8	877-2320	○	○	○
3	昭和こども園	畠田2422-1	877-1391	○	○	○
7	陶こども園	陶2087-1	876-1777	○	○	○
10	総合運動公園(勤労者体育館)	陶1536-1	876-3580	○	○	○
12	滝宮こども園	萱原791-1	876-1776	○	○	○
14	梅の里社会福祉センター	滝宮276	876-4221	○	○	○
16	道の駅「滝宮」	滝宮1578	876-5018	○	○	○
17	農業経営高等学校	北1023-1	876-1161	○	○	○
19	羽床こども園	羽床下2257-1	876-1775	×	○	○
24	西分南部公民館	西分2213		○	×	×
25	西分体育施設(旧西分小学校)	西分1406-2		○	×	×
27	東分地域交流館	東分甲1245-1	878-0299	○	○	○
30	山田こども園	山田上甲1490	878-2680	×	○	○
36	羽床上こども園	羽床上1023-1	878-1462	×	○	○

●「×」について

「洪水」「土砂」「地震」の災害区分で「×」が記載されている施設は、その災害時には利用できません。

●「△」について

「△」の施設は状況に応じて開設し、2階以上の部屋を利用するなど制限があります。

●町は赤文字の“町内8カ所の公民館”と“綾上農村環境改善センター(綾上支所)”を最優先で開設します。

●災害の種類と規模に応じて、ほかの施設も開設します。

●ただし、台風などで“想定しうる最大規模の降雨”が起る場合に備え、浸水想定区域外への避難を基本に考えます。

差し迫る危険を感じたら、決して自分の地区内の避難所にこだわらず避難してください。

例1 山田公民館が近いけれど、綾川の増水が恐ろしくて高台の旧綾上中学校に移動した。

例2 以前に羽床で道路が冠水したことがあり、地区外だが、早めに滝宮公民館へ向かうことにした。

●施設の開設状況は、無線放送とスマホの緊急速報メール(エアーメール)などでお伝えします。

【注意】洪水・土砂災害で長距離を移動する時間がなければ、最寄りの建物の上層階や屋上に避難しましょう。